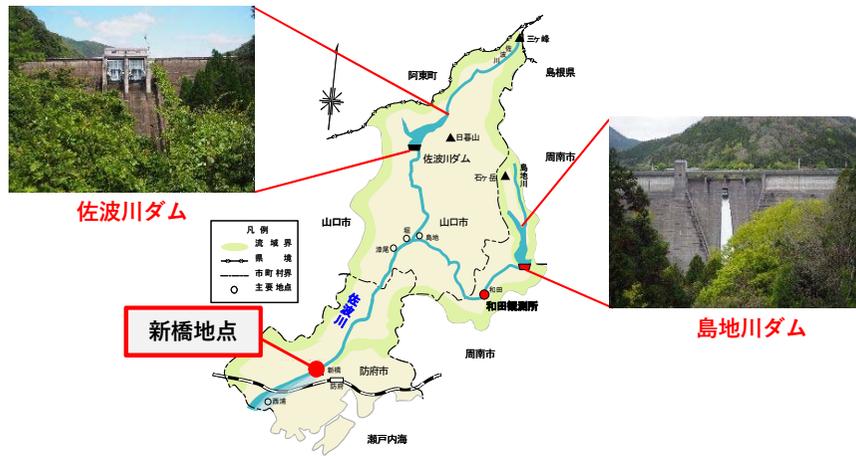


R5 渇水 佐波川流域におけるダム及び渇水調整の効果

- 佐波川流域では8月から10月の極端な少雨による渇水（佐波川ダムと島地川ダムの最低合計貯水率38.6%）となり、**11月13日から2月20日の100日間、取水制限を行いました。**
- 市民の皆様の節水への協力や、水道・工業用水・灌漑用水の利水者等との渇水調整により、ダムの貯留水を計画的に放流し、各地点における必要な流量を補給したため、**水道の断水や生物の生息環境などへの重大な影響は生じなかったと考えられます。**

■ 佐波川の流域

佐波川ダム（山口県管理）と島地川ダム（国交省管理）からの貯留水を放流し水道用水、工業用水等を確保しています。



■ ダムの様子

※佐波川ダムと島地川ダムの合計貯水量が一番少なかった12月11日頃のダム状況



ダムの効果で73日間の確保流量を確保出来た。

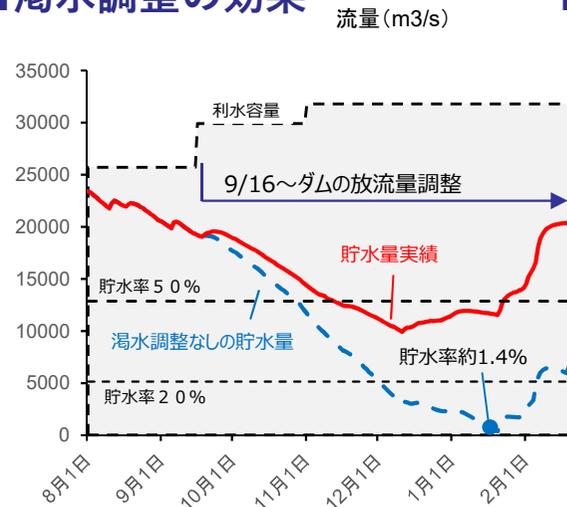
ダムからの補給は **約726万m³**
25mプール約1万7千杯以上!
(※8/1~2/20)

■ 佐波川流域の降水量

佐波川流域の令和5年8月~令和6年2月20日までの累加降水量は過去10年平均値に比べ6割程度の少雨となりました。



■ 渇水調整の効果



■ 新橋地点の流量

